

江戸幕府の成立としくみ

1 / 1

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

今日の問い

徳川家康はどのように全国の支配を固め、幕府はどんなしくみで大名を治めたのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 徳川家康と江戸幕府の成立

幕府の成立

関ヶ原の戦い

1600年、徳川家康が石田三成らを破った戦い。

江戸幕府

1603年、徳川家康が江戸に開いた幕府。

大阪の陣

豊臣氏が滅んだ1614・15年の戦い。大坂の陣とも書く。

1598年に豊臣秀吉が死ぬと、豊臣政権の中で大名どうしの対立が深まった。1600年、**徳川家康**は石田三成らの大名を**関ヶ原の戦い**で破った。家康は、敵に回った大名の領地を取り上げたり減らしたりして、味方の大名に分け与え、全国の大名を従えた。

1603年、家康は朝廷から**征夷大將軍**に任じられ、江戸(今の東京)に**江戸幕府**を開いた。2年後には將軍の職を子の秀忠にゆずり、將軍は徳川氏が代々受けつぐことを示した。さらに1614年の冬の陣と1615年の夏の陣、合わせて**大阪の陣**で豊臣氏を滅ぼし、支配を固めた。

2 幕藩体制というしくみ

幕府と藩

幕藩体制

幕府と藩が、全国の土地と人々を治めるしくみ。

武家諸法度

大名を統制するために幕府が定めたきまり。

参勤交代

大名が1年おきに江戸と領地を行き来する制度。

將軍から1万石以上の領地を与えられた武士を**大名**といい、大名が治める領地とそのしくみを**藩**という。幕府と藩が全国の土地と人々を治めるこのしくみを**幕藩体制**という。大名は**親藩**・**譜代**・**外様**に分けられ、外様大名は江戸から遠い地に置かれることが多かった。

幕府は**武家諸法度**を定め、大名が城を無断で修理することや、大名どうしが無断で結婚することを禁じた。違反した大名は、領地を取り上げられることもあった。3代將軍**徳川家光**は、大名に1年おきに江戸と領地を行き来させる**参勤交代**を制度にし、妻子は江戸に住まわせた。行列や江戸でのくらしの費用は、大名に重い負担となった。幕府の政治は、譜代大名から選ばれた**老中**が中心となって行った。

区分	どんな大名か
親藩	徳川家の一族
譜代	関ヶ原の戦いより前から徳川家に従っていた大名
外様	関ヶ原の戦いのころから従った大名 江戸から遠い地に多い

問いへの答え

徳川家康は関ヶ原の戦いに勝って全国の大名を従え、1603年に征夷大將軍となって江戸幕府を開いた。大阪の陣で豊臣氏を滅ぼすと、幕府の支配は固まった。幕府は大名を親藩・譜代・外様に分けて配置し、それぞれに藩を治めさせる幕藩体制をとった。そして武家諸法度で大名を統制し、参勤交代で江戸と領地を行き来させた。

次は ノート で、下線に語句を書きながら確かめよう →

